

# 当面の病床機能転換等の一覧（和歌山保健医療圏）

資料8

No.	医療機関名	機能 転換	調整会議 における 協議・報告	転換等の内容	転換等の時期
1	野上厚生総合病院	転換 済み	第2回 調整会議 協議済み	急性期2病棟（100床）のうち1病棟（57床）で回復期機能を担う  10対1入院基本料・・・100床 ⇒ 10対1入院基本料・・・43床 地域包括ケア病棟入院料・・・57床	平成28年12月
2	宇都宮病院	転換 済み	第2回 調整会議 協議済み	慢性期病棟の一部の回復期機能（80床中の19床）を拡充  地域包括ケア入院医療管理料・・・19床 ⇒ 地域包括ケア入院医療管理料・・・29床	平成29年5月
3	上山病院	転換 予定	第2回 調整会議 協議済み	急性期病棟（32床）の一部で回復期機能を担う 【第一期転換】 10対1入院基本料・・・32床 ⇒ 10対1入院基本料・・・23床 地域包括ケア入院医療管理料・・・9床  【第二期転換】 10対1入院基本料・・・23床 ⇒ 10対1入院基本料・・・6床 地域包括ケア入院医療管理料・・・20床 病床廃止・・・6床	【第一期転換】 平成29年10月  【第二期転換】 時期未定
4	嶋病院	転換 予定	第2回 調整会議 協議済み	急性期57床を回復期に転換  15対1入院基本料・・・57床 ⇒ 地域包括ケア病棟入院料・・・57床  又は 13対1入院基本料・・・計 地域包括ケア入院医療管理料・・・57床	平成29年度中
5	日本赤十字社和歌山 医療センター	—	第2回 調整会議 報告済み	今後の病棟にあり方について ・緩和ケア病棟20床を稼働（平成30年度中を予定） ・現在休床中の救命用病床を徐々に稼働予定	平成30年度中
6	瀬藤病院【新規】	転換 検討中	今回報告	慢性期60床を介護医療院に転換  療養型介護療養施設サービス費（I）・・・60床 ⇒ 介護医療院（医療内包型）・・・60床 （厚労省「療養病床の在り方等に関する検討会」 において示された「新（案1-1）」に相当）	平成30年4月以降